

首都圏の駅をつなぐデジタルメディア



駅 デジタルサイネージ ネットワーク

メディアのご紹介 Phase.4



お電話でのお問い合わせ・ご相談は
☎ 03-5305-4802

お問い合わせはこちら

担当 秋葉・村田

11鉄道20駅27箇所



KEIO 京王



KEIKYU
京急電鉄

SEIBU
西武鉄道



東京モビル

東武鉄道



鉄道会社の枠を超えて、
 首都圏の各主要駅にオリジナルコンテンツを共同配信
 52インチ横型大画面モニターが登場！

■ 設置定駅と台数
 ※ 2011年1月時点
首都圏 11鉄道20駅27箇所



■ 媒体名：**駅デジタルサイネージネットワーク Phase.4**

■ 画面様式：高輝度52インチ(横型)
 左右1,920×天地1,080ピクセル(1,152mm×648mm)※一部を除く

■ 筐体様式：W1,400×H1,900×D100(mm) ※顔認識システム内蔵

■ 販売枠数：15秒枠×7枠、5秒枠×1枠

■ 1枠の尺：15秒または5秒

■ 掲出頻度：約2分05秒に1回(1時間に26回)
 ※1枠あたりの放映回数保証は**27面で88,000回/7日間**とします

■ 掲出期間：7日間

■ 音声：原則あり ※設置位置により不可の場所もございます(別紙参照)

■ 放映時間：原則5:00～24:00(19時間) ※設置位置により異なります

■ 広告料金：**15秒枠：実証実験価格 500,000円(税別)**
5秒枠：実証実験価格 200,000円(税別)

■ 配信方法：無線配信(WiMAX or HSDPA)

■ 備考：広告主様に対して、顔認識システムによるオーディエンストラッキング
 計測結果を基に媒体レポート(視聴回数・視聴時間・筐体前通行量ほか)を
 ご提供いたします(※詳細後述)

■ その他費用：Webにデータを取りに行く内容(インターネット経由で取得した情報をリアルタイムに近いタイミングでコンテンツに反映する…etc.)の場合、
 別途10万～20万円程度費用が必要となります。事前にお問い合わせ下さい。
 ※15秒4枠以上のお申込みを頂く場合は、上記の費用をサービス致します。

池袋	JR東日本 2台 西武鉄道 1台 東武鉄道 2台	東京	JR東日本 1台
恵比寿	JR東日本 1台	京成上野	京成電鉄 1台
表参道	東京メトロ 2台	羽田空港 第1ビル	東京モノレール 1台
銀座	東京メトロ 2台	羽田空港 第2ビル	東京モノレール 1台
渋谷	京王電鉄 1台 JR東日本 1台 東京急行電鉄 1台	モノレール 浜松町	東京モノレール 1台
品川	京浜急行電鉄 1台 JR東日本 2台	六本木	都営地下鉄 2台
新宿	小田急電鉄 1台 京王電鉄 1台 JR東日本 2台		

デジタルサイネージのメディア特性を最大限に発揮。
「時間」「場所」「状況」にあわせた広告素材の配信を実証実験致します。
配信方法に関しましては、ご相談ください。

特徴.1

その場所、その時間に適したタイムリーなコンテンツ配信

予め複数の素材を登録しておき、予定したスケジュールに合わせてコンテンツを配信することが可能。

例)

- ✓朝・昼・夜などの時間帯によって放映する内容を変更
- ✓平日・休日など曜日によって放映する素材を変更可能
- ✓複数バリエーションある素材をローテーションで表示

特徴.2

リアルタイム性の高いコンテンツ表示

インターネット経由で取得した情報をリアルタイムにコンテンツに反映することが可能。
データソースの更新に合わせて表示内容が変更。
※別途費用となります

例)

- ✓空席情報の告知
- ✓天気指数と連動した商品告知(天気、気温、湿度等)
- ✓ツイッターなどのWebサービスとの連動

- 基本2分05秒ルールで、15秒の「スポット枠」を7枠、5秒の「スポット枠」を1枠設定します。
- 毎時00分と30分の前後15秒に「時報連動枠」を設定します。
- 毎時15分と45分の前後15秒に「コンテンツ枠」を設定します。
- 15秒の「スポット枠」7枠と5秒の「スポット枠」を1枠を“オープン枠”として販売します。
 15秒の「スポット枠」1枠 と「時報連動枠」「コンテンツ枠」を“プロジェクト枠”として使用し、
 プロジェクトとして主体的に表現手法の開発を目指します。

※赤文字部がプロジェクト枠
 ※5分に1回、時刻同期の為にバッファ枠を表示

基本ルール

コンテンツ名
スポット枠1(15秒)
スポット枠2(15秒)
スポット枠3(15秒)
スポット枠4(15秒)
スポット枠5(15秒)
スポット枠6(15秒)
スポット枠7(15秒)
プロジェクト枠(15秒)
スポット枠8(5秒)



1時間あたりの放映回数(各15秒)

時報	00:15	4	0:01:00
スポット枠 1	00:15	26	0:06:30
スポット枠 2	00:15	26	0:06:30
スポット枠 3	00:15	26	0:06:30
スポット枠 4	00:15	26	0:06:30
スポット枠 5	00:15	26	0:06:30
スポット枠 6	00:15	26	0:06:30
スポット枠 7	00:15	26	0:06:30
プロジェクト枠	00:15	26	0:06:30
スポット枠 8	00:05	26	0:02:10
バッファ	00:20or00:15	12	0:03:50
コンテンツ	00:15	4	0:01:00
1:00:00			

開始時間	枠	尺
59:45	時報	15
00:00	時報	15
00:15	スポット枠1	15
00:30	スポット枠2	15
00:45	スポット枠3	15
01:00	スポット枠4	15
01:15	スポット枠5	15
01:30	スポット枠6	15
01:45	スポット枠7	15
02:00	プロジェクト枠	15
02:15	スポット枠8	05
02:20	スポット枠1	15
02:35	スポット枠2	15
02:50	スポット枠3	15
03:05	スポット枠4	15
03:20	スポット枠5	15
03:35	スポット枠6	15
03:50	スポット枠7	15
04:05	プロジェクト枠	15
04:20	スポット枠8	05
04:25	スポット枠1	15
04:40	バッファ	20
05:00	スポット枠2	15
05:15	スポット枠3	15
05:30	スポット枠4	15
05:45	スポット枠5	15
06:00	スポット枠6	15

中略

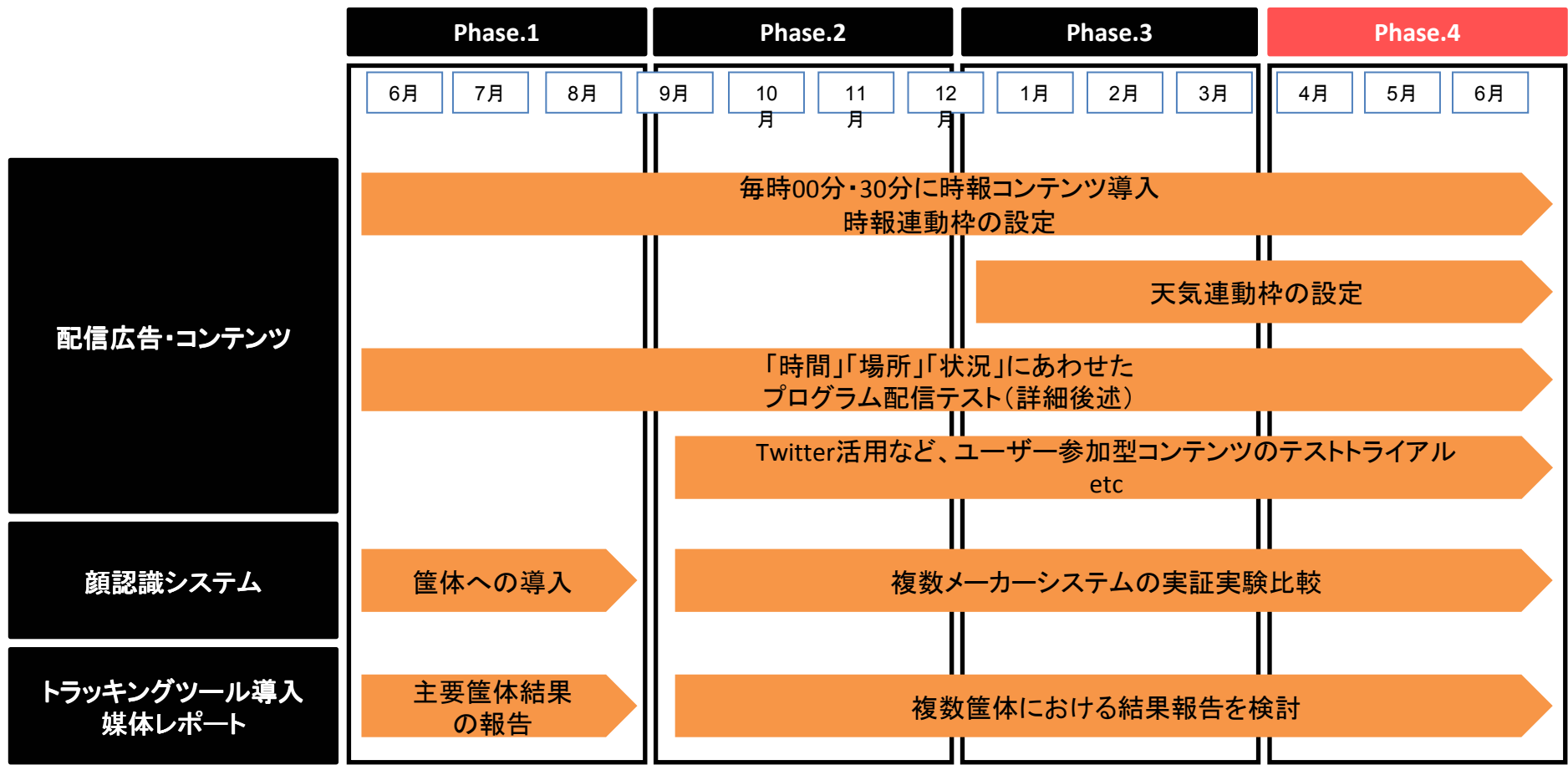
開始時間	枠	尺
15:00	コンテンツ	15
15:15	スポット枠5	15
15:30	スポット枠6	15
15:45	スポット枠7	15
16:00	プロジェクト枠	15
16:15	スポット枠8	05
16:20	スポット枠1	15
16:35	スポット枠2	15
16:50	スポット枠3	15
17:05	スポット枠4	15
17:20	スポット枠5	15
17:35	スポット枠6	15
17:50	スポット枠7	15
18:05	プロジェクト枠	15
18:20	スポット枠8	05
18:25	スポット枠1	15
18:40	スポット枠2	15
18:55	スポット枠3	15
19:10	スポット枠4	15
19:25	スポット枠5	15
19:40	バッファ	20
20:00	スポット枠6	15
20:15	スポット枠7	15
20:30	プロジェクト枠	15
20:45	スポット枠8	05
20:50	スポット枠1	15

中略

開始時間	枠	尺
30:00	時報	15
30:15	スポット枠1	15
30:30	スポット枠2	15
30:45	スポット枠3	15
31:00	スポット枠4	15
31:15	スポット枠5	15
31:30	スポット枠6	15
31:45	スポット枠7	15
32:00	プロジェクト枠	15
32:15	スポット枠8	05
32:20	スポット枠1	15
32:35	スポット枠2	15
32:50	スポット枠3	15
33:05	スポット枠4	15
33:20	スポット枠5	15
33:35	スポット枠6	15
33:50	スポット枠7	15
34:05	プロジェクト枠	15
34:20	スポット枠8	05
34:25	スポット枠1	15
34:40	バッファ	20
35:00	スポット枠2	15
35:15	スポット枠3	15
35:30	スポット枠4	15
35:45	スポット枠5	15
36:00	スポット枠6	15

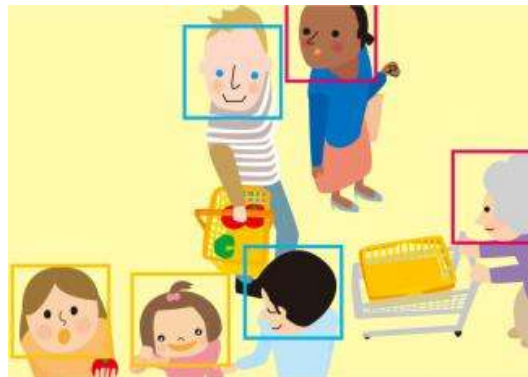
中略

Phase.4(第4回目)の展開



顔 認 識 シ ス テ ム 概 要

筐体に顔認識システムを搭載！
筐体ロケーションや時間、広告素材・メッセージといった
様々な条件下で、ターゲット視聴結果がどのように変化するか？
1年間の実証実験を通じ、オーディエンストラッキング測定を継続的に計測します。



顔認識システム様式

- 計測範囲：筐体前約5m以内
- 視野角：約60°

検出

測定範囲から「人物の顔」を自動で検出



判定

検出した「人物の顔」をもとに性別・年齢層を判定



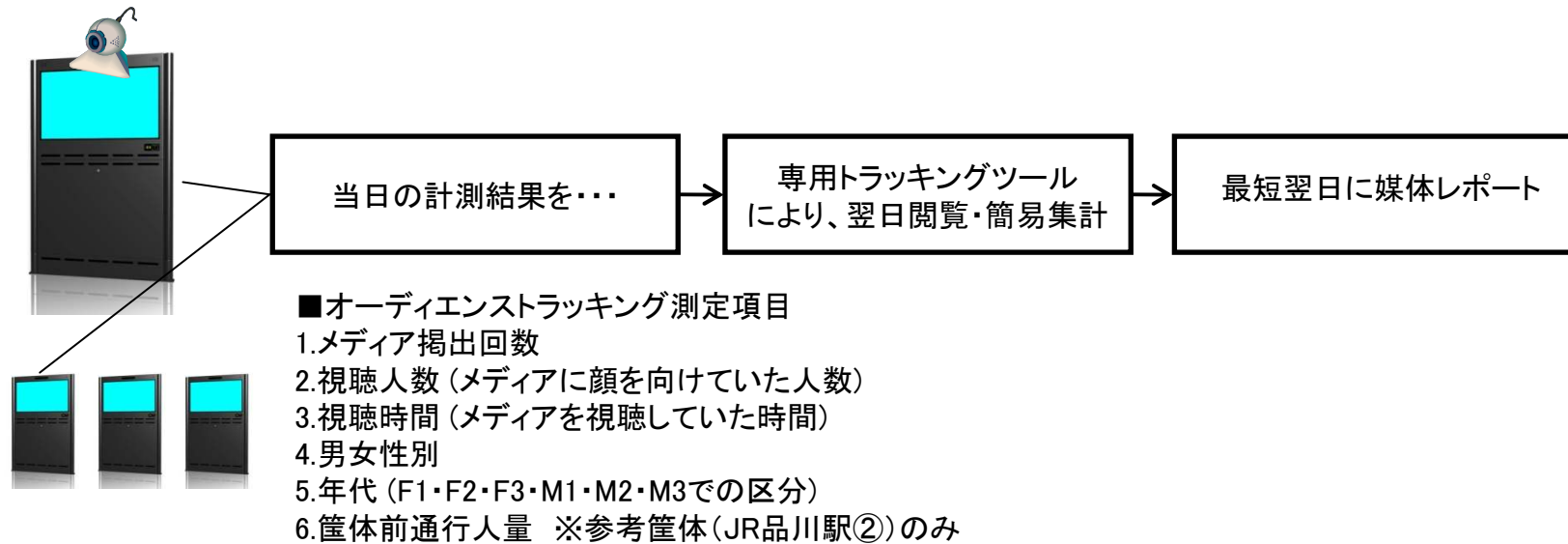
記録

性別・年齢層の推定後、数値データのみを記録
※個人を特定できる「画像」や「映像」としては、一時的にも記録していません

※画像は蓄積しないため、個人情報保護法、プライバシー権、肖像権など、法的な問題には抵触しません。

広告主様に対し、計測結果に基づく媒体レポートを最短翌日にご報告できる体制を構築します

顔認識システムによるオーディエンストラッキング測定により、メディアへの視認状況を把握します



Phase.2における当媒体の視聴状況は以下のとおりです。

広告枠1枠あたりの
視聴人数



約44万人

と推定しています。

顔認識システム計測範囲における15秒広告素材の平均視聴人数は約22万人でしたが、視聴可能範囲との差異を考慮すると、

広告枠1枠あたりの
平均視聴時間



約3.0秒

と推定しています。

顔認識システム測定範囲における15秒広告素材の平均視聴時間は約1.5秒でしたが、視聴可能範囲との差異を考慮すると

視聴率



19.05%

でした。

参考筐体(JR品川駅②)における平均視聴率は

※「視聴」とは、筐体前通行人数の内、モニターに正対した人物の顔を測定したもの

※「視聴率」とは、システム測定範囲における視聴人数÷筐体前通行人数

「AI効果の高い表現手法」の検証結果は下記の通りでした。

A 注目獲得

瞬間的に目を惹き、直感的に興味を沸かせる表現で注目率が向上する

- ✓動きのある表現・動きの大きい表現
- ✓タレント・キャラクター
- ✓一目で“見たい”や“気になる”と思わせるメッセージ
- ✓明るい色彩
- ✓TVなど他メディアで大量露出している表現

I 興味・関心喚起

興味・関心喚起に効果があると
考えられる表現手法

短い尺で、瞬間的・感覚的にメッセージを伝える

- ✓冒頭から終わりまで視聴頂くことが前提のTVCMでは、リマインド効果は得られるが、興味・関心喚起や態度変容効果は小さい

駅利用者インサイトに着目したメッセージを発信

- ✓注目獲得にも効果を発揮
- ✓商品利用シーンのすぐ近くでのリーセンサー訴求で、より強く商品への興味・関心を喚起し、態度変容を促すことが期待できる

コンテンツ(天気など)を連動させる

- ✓「より好感を持った」の値が上昇、「より印象に残った」と記憶残留にも良い影響

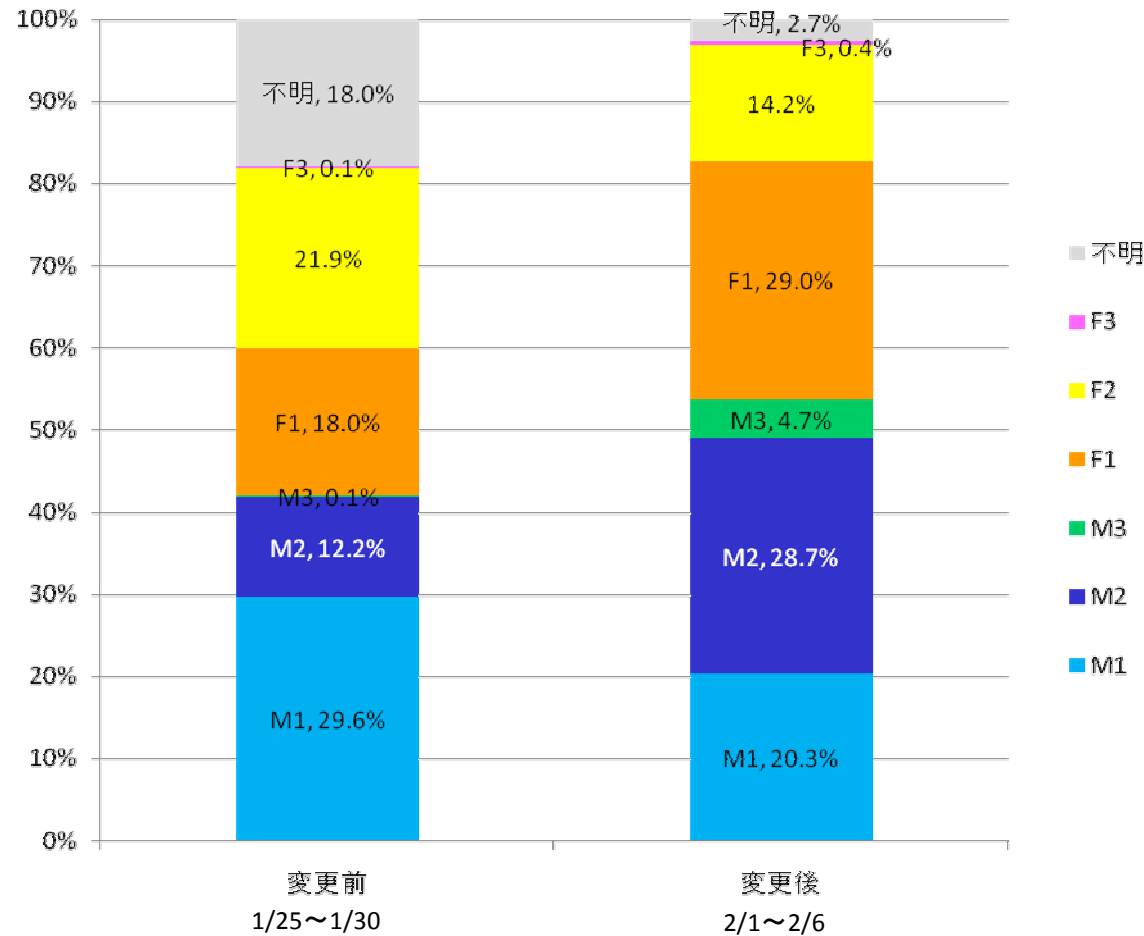
「吹き出し」「テロップ」を付ける

- ✓広告表現要素評価において、「ストーリー」や「商品メッセージ」など多岐にわたる表現要素に良い影響を与える
- ✓広告内容をより魅力的に感じて頂くトリガーとなる
- ✓駅での音が聞き取りづらい状況時において、内容伝達サポートを期待できる

顔認識システム属性判定

2011年1月31日より、顔認識システムの改修を行い、属性判定（年齢層）の計測結果が改善されました。

- ✓年齢層正答率⇒82.8%（現状は61.4%） ※メーカー調べ
- ✓性別正答率⇒95.5%（現状は93.0%） ※メーカー調べ



入稿データの仕様

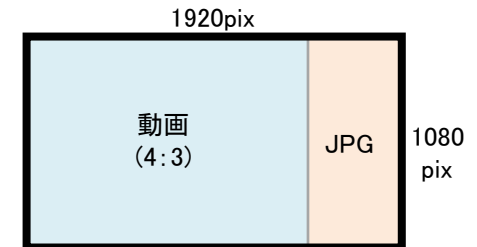
●Flash

- 【ファイル形式】 フォーマット: Flash9 (swf形式)
解像度: 1360x768 もしくは 1920x1080 (ピクセル)
フレームレート: 30fps
音声圧縮: 160Kbps/MP3
サウンド設定: サウンドはタイムラインに配置し、必ず「ストリーミング」設定としてください
※Flashの細かい仕様については別途「制作仕様書」をご参照ください

※下記のように複数素材を画面内で組み合わせることも可能です

●WMV

- 【ファイル形式】 フォーマット: WMV9 (Windows Media Video形式)
解像度: ①16:9素材の場合 1280x720 もしくは 1920x1080
②4:3素材の場合 720x540 もしくは 1024x768
フレームレート: 30fps or 29.97fps
動画ビットレート: 5Mbps (推奨値)
音声レベル: ピーク値を-3dbとしてください



●JPG

- 【ファイル形式】 フォーマット: jpg (RGB)
解像度: 1920x1080 pix (フル画面使用時)



●共通項目

- 【納品方法】 別途指定するWebサイトにアップロードをお願いします
- 【入稿日】 放映開始日の7営業日前
- 【ファイル数】 複数素材を同一期間内に配信する場合、基本上限を10点といたします。
10点以上をご希望の場合は、別途ご相談ください。
配信方法(時間帯、曜日、単純ローテーション)については別途ご相談ください
- 【ファイル容量】 1枠あたり20MBまでを目安(複数素材で容量が超えそうな場合はご相談ください)

申 込 み と 備 考

- Phase.4の申込受付は、2011年2月21日より開始します。
- 申込み承認後のキャンセルはできません。
- 期間内における放映回数保証とさせていただきます。
- スポット枠ジャックも可能です。この場合、同一の広告主様が同一週でスポット枠(15秒)7枠とスポット枠(5秒)1枠をご購入頂いた場合、プロジェクト用スポット枠(1枠)も合わせてご利用いただけます(時報連動枠・天気コンテンツ枠・バッファ枠は対象外)。
- 実証実験期間の1年間で4つのフェーズに分けて検証を行います。
 - 第1フェーズ:6/21~9/19(13期)⇒販売終了
 - 第2フェーズ:9/20~12/19(13期)⇒販売終了
 - 第3フェーズ:12/20~4/3(15期)⇒販売中(空枠は別途お問い合わせ下さい)
 - 第4フェーズ:4/4~6/20(11期)⇒ **2011年2月21日より受付開始**
- 審査概要については、お問い合わせください。
- 設置位置については、お問い合わせください。
- 「スポット枠」1枠と「時報連動枠」「コンテンツ枠」は、「プロジェクト枠」として運用します。「プロジェクト枠」は、表現手法の開発を目的に事務局が主体となって運用します。
- “プロジェクト枠” “バッファ枠”および“スポット枠”の空枠に、コンテンツを放映する事があります。
- 望ましくないと判断した場合は、放映を一時中断する場合があります。